

七重小学校5年生が育てたレタスを給食に提供



七重小学校では、毎年、七重食育研究会の皆さんとのご協力のもと5年生の農業体験を行っています。レタス栽培では、種まきや定植、収穫の作業を行い、立派なレタスを収穫することができました。そして今回、児童の発案で、収穫したレタスを給食の食材として提供することができました。美味しいレタスとたまごのステップとして、多くの人に自分達が育てた野菜を味わつてもらう喜びを実感することができました。調



理実習では、食育研究会の皆さんと一緒に調理したことも貴重な経験となりました。今後も地域と連携し、児童の豊かな教育活動を展開していきます。



猿島中・岩井中で教育講演会「南極せんせいのメッセージ」

11月6日に猿島中学校で、20日に岩井中学校で、ミュージアムパーク茨城県自然博物館学芸主事の北澤佑子氏を講師に迎え、教育講演会が開催されました。

講師の北澤氏は、茨城県の教員で初めて教員南極派遣プログラムに選出され、南極から日本へのライブ中継で授業を行ったことから「南極せんせい」と呼ばれ、各地で講

演を行っています。



生徒たちは、北澤氏が南極観測隊に挑戦した経緯や南極での経験についての講話をとおして、挑戦することで新たな可能性を広げられること、夢に向かって努力することの大切さを学びました。また今回は、自衛隊の協力により南極の氷を用意いただき、生徒たちは氷を触ったり溶ける音を聞いたりして学ぶことができました。